



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

## チョウ目害虫に注意!

### ハスモンヨトウ

頭部のやや後方に1対の黒斑がある。卵は50～200個程の卵塊で、黄土色の鱗毛に覆われている。集団で食害し、葉の表皮を残して白色のカスリ状に食害する。老齢幼虫では葉脈を残して暴食し、被害が大きい。



### オオタバコガ

新葉を食害するため、芯止まりとなったり、展開してくる葉が穴だらけになる。蕾に潜り込むことも多く、品質低下や減収を招く。卵は1つずつ産卵するので集団での加害は少ない。1頭の幼虫が渡り歩いて食害するため、寄生数が少なくても被害は拡大する。



時期	IRAC FRAC	対象病害虫	薬剤名	予防	治療	使用量・希釈倍数	使用時期	回数
定植時	P2	白さび病	inochioキクツチャ粒剤	○	—	6～9kg/10a (作条土壌混和)	定植時	1回
生育初期	23	アザミワタ類・アブラムシ類 ハダニ類	inochio セイレーンフロアブル	—	—	2,000倍	発生初期	3回
	30	アザミワタ類・ハダニ類 オオタバコガ・ハスモンヨトウ	グレースシア乳剤	—	—	2,000倍	発生初期	2回
消灯時	34	アザミワタ類	ファインセーブフロアブル	—	—	2,000倍	発生初期	2回
	2A	ハダニ類	ペンタック水和剤※	—	—	1,000倍	—	—
発蕾時	4C	アザミワタ類・アブラムシ類	トランスフォームフロアブル	—	—	1,000～2,000倍 (アブラムシ類2,000倍)	発生初期	3回
	28	オオタバコガ・ハスモンヨトウ アザミワタ類	兼商ヨーバルフロアブル※	—	—	2,500～5,000倍 (アザミワタ類2,500倍)	発生初期	3回
破蕾期	6	アザミワタ類	アフーム乳剤	—	—	1,000～2,000倍	発生初期	5回
	33	ハダニ類	ダニオーテフロアブル※	—	—	2,000倍	発生初期	2回

! 地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては被害が発生する場合がありますためご注意ください。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。

※花き・観葉植物登録

### 土壌からの病原菌感染を防ぎましょう!

気温の上昇と共に、各種病原菌による土壌病害が発生しやすくなります。薬剤による防除や適正な水管理、高温対策などを行い、樹勢を保つようにしましょう!

萎れ症状等で根傷みの兆候がある場合は、早急に酸素剤の使用など根の回復に努めましょう!



### 高温ストレス耐性剤

## ライスフル

- ・HSP(ヒートショックプロテイン)の増産で高温耐性の向上
- ・植物由来の成分が効果を発揮

高温ストレスに耐える力を!



毎月1日掲載  
各作物をチェック!

